

第 2 回観光審議会における委員からの主な意見

1 神奈川県観光振興計画の概要（1 ページ）

- ・ 「観光による経済効果の拡大」が強調されて見える。
- ・ 観光の持続可能性の観点からも、自然環境や生活環境の保全や住民理解も重要であることが分かる工夫をすべきではないか。

2 計画における数値目標（48 ページ）

- ・ 観光客に加えて住民の満足度のデータ収集していくことが必要である。
- ・ 地域ごとの特色のあるデータを収集してもらいたい。
- ・ 住民の満足度のデータを収集するのは難しいが、少しずつでもデータを収集していただきたい。

3 計画における重点的視点（1 ページ、53 ページ）

- ・ 「重点的視点 1 持続可能な観光」は目的であり「重点的視点 2」、「重点的視点 3」とはフェーズが違う。3 つについて、並列であるところに違和感がある。
- ・ 3 つの重点的視点が重要であることに異論はない。重点的視点 1 は、「持続可能な観光を意識した施策の展開」とするなど、書きぶりを合わせるべきである。

4 施策体系

- ・ 基本施策 2 「観光資源の発掘磨き上げ」と「観光人材の育成」は分けない。
- ・ ボランティアガイドや地域の案内人、DMO を担う人材などは重要であるので、観光業の担い手の人材育成について、言及してほしい。